

国民だました安倍政権 総辞職せよ

参院比例代表
7議席を
めざします

制度解説

19年7月参院選投票方法

▼比例代表は「日本共産党」と政党名を書きます

個人名でも投票できます

▼選挙区は候補者の名前を書きます



紙 智子
参院議員



梅村 さえこ
前衆院議員



小池 晃
党書記局長



しいば 寿幸
党中央委員



井上 さとし
参院議員



山下 よしき
党副委員長



仁比 そつへい
参院議員

JCP Supporter
サポーター制度

HPからどなたでも登録できます



安倍首相らに質問する宮本議員(左)=5月28日、衆院予算委

森友・加計疑惑

首相「アウト」に追い込む

連続追及25回 宮本衆院議員

昨年2月15日の財務金融委員会での「森友」疑惑追及の口火を切った宮本岳志衆院議員。「森友・加計」問題の質問は25回(6月12日現在)に。この1年半で明らかになったのは、宮本氏への政府の答弁がことごとくウソ・ごまかしで、指摘した疑惑が公表文書で裏付けられたことです。安倍内閣を逃れられない所まで追い詰めました。



記者会見する(左から)宮本徹、宮本岳志、辰巳孝太郎の各議員(6月5日)。「しんぶん赤旗」提供

今国会、「森友」問題の予算委集中審議(5月28日)で宮本議員は、国有地の8億円値引きの根拠となった「ミの量」について財務省理財局と国交省航空局が「口裏合わせ」していたことを暴露。党国会議員団「森友・加計」追及チームとして行った記者会見(6月5日)では、「口裏合わせ」が政権を守るためであることを新たな文書で生々しく明らかにしました。

過労死の促進許さぬ

データねつ造 法案差し戻せ

山下よしき参院議員(党副委員長)は6月4日の参院本会議で「働き方改革」一括法案について質問。残業代ゼロ制度(高度プロフェッショナル制度)を「過労死とサービス残業の合法化、促進だ」と批判し、「誰もが8時間働けば普通に暮らせる社会こそ国民が求めている」と同法案の廃案を求めました。

山下氏は、安倍首相が「過労死の悲劇を二度と繰り返さない」と述べながら、法案に反対する過労死遺族との面



質問する山下議員=6月4日、参院本会議

「働かせ方」改悪 山下参院議員が廃案求める

残業時間の「上限規制」が単月100時間・平均80時間となっていることについて、「過労死水準に国がお墨付きを与えている。月をまたいで業務が集中すれば30日間で160時間の残業もあり得る」と強調しました。「高プロ」制度について山下氏は、「企業にとって実労働時間の管理も残業代の支払いもなく、死ぬまで働かせても責任を問われない」と追及、「成果で評価されるという名目で長時間労働があらわれる」と批判しました。

陸幕資料

戦闘の危険記述

こくた衆院議員「政府見解と違う」



安保健法の強行(15年9月)を受けて防衛省陸上幕僚監部が作成した部内資料に「武力行使を伴う任務遂行の可能性増大」と記述されていたことをこくた恵二衆院議員が暴露。「政府は『自衛隊が戦闘に参加することは憲法上許されない』と答弁してきた。政府見解と全く異なり極めて重大」と批判しました。(5月11日、衆院外務委)

イラク日報

まだ隠へい



井上参院議員 緊迫の「04年」なし

一年以上も隠されていた陸上自衛隊イラク日報が4月に公表されたものの、現地情勢が最も緊迫したとされる2004年の日報はほとんどありません。井上哲士参院議員がたまたまにたし、防衛省が「個別に答えるのは困難」と答弁。井上氏は「派兵の実態を隠そうとしたのではないか」と追及しました。(5月24日、参院外交防衛委)